令和４年
金沢市の交通事故

は　じ　め　に

令和４年中に全国で発生した交通事故により亡くなられた方は、前年に比べ２６人少ない２，６１０人で、警察庁が保有する昭和２３年以降の統計で最少となりました。
（ピーク時は、昭和４５年の１６，７６５人）

一方石川県内では、発生件数及び負傷者数は平成１７年以来の増加となりました。亡くなられた方については、前年に比べ４人少ない２２人でした。

金沢市内では、発生件数及び負傷者数が警察庁が保有する昭和２３年以降の統計で最少となりました。亡くなられた方は６人で、前年に比べ２人の増加となりました。

交通死亡事故の特徴として、歩行中死者の割合が、全国では３６．６％であるのに対して、石川県では４０．９％、金沢市では６６．７％と高い割合で発生しております。高齢者については死者の割合が、全国では５６．４％、石川県内においても、５９．１％、金沢市内では６６．７％と、高齢者が非常に高い割合を占めている状況にあります。

したがって今後も、高齢者や歩行者の交通事故抑止対策が最重要課題と位置づけ、効果的な対策を検討、実施しなければならないと言えます。

本書は、石川県警察本部をはじめ、関係機関から提供された資料をもとに、令和４年中の金沢市内の交通事故についてまとめたものです。

令和５年８月

金沢市都市政策局
交通政策課

目　　次

≪金沢市の人口 及び 面積≫ …… 1
1. 交通事故の概要 …… 2
2. 免許保有者数と交通事故 …… 4
3. 類型別・時間帯別交通事故発生状況 …… 6
4. 年齢別・性別交通事故死傷者数 …… 7
5. 状態別交通事故死傷者数の推移 …… 7
6. 歩行者関連事故 …… 8
7. 自転車関連事故 …… 10
8. 子どもと高齢者の事故 …… 11
9. 高校生の事故 …… 13
10. 状態別・時間帯別死亡事故 …… 13
11. 中核市の交通事故状況 …… 14

金沢市の人口 及び 面積

12月1日現在

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和４年
推計人口 （人）	466,384	466,250	465,386	463,874	463,565	461,352	459,822
男 （人）	226,245	226,216	225,702	224,987	224,535	223,505	222,685
女 （人）	240,139	240,034	239,684	238,887	239,030	237,847	237,137
世 帯 数	201,802 世帯	203,426 世帯	204,499 世帯	206,011 世帯	207,093 世帯	208,962 世帯	210,580 世帯
人口密度 （1㎢）	995.2	994.9	993.1	989.8	988.9	984.1	980.8
1世帯当たりの平均 世帯人員	2.31	2.29	2.28	2.25	2.24	2.21	2.18
人口増減率 （%）		−0.03%	−0.19%	−0.32%	−0.07%	−0.48%	−0.33%
人口増減数		−134	−864	−1512	−309	−2,213	−1,530
面　　積	468.64 ㎢	468.64 ㎢	468.64 ㎢	468.64 ㎢	468.79 ㎢	468.79 ㎢	468.81 ㎢

1．交通事故の概要

資料1

（1）市内における交通事故発生状況

（表－1） 交通事故発生状況（金沢市・石川県・全国）

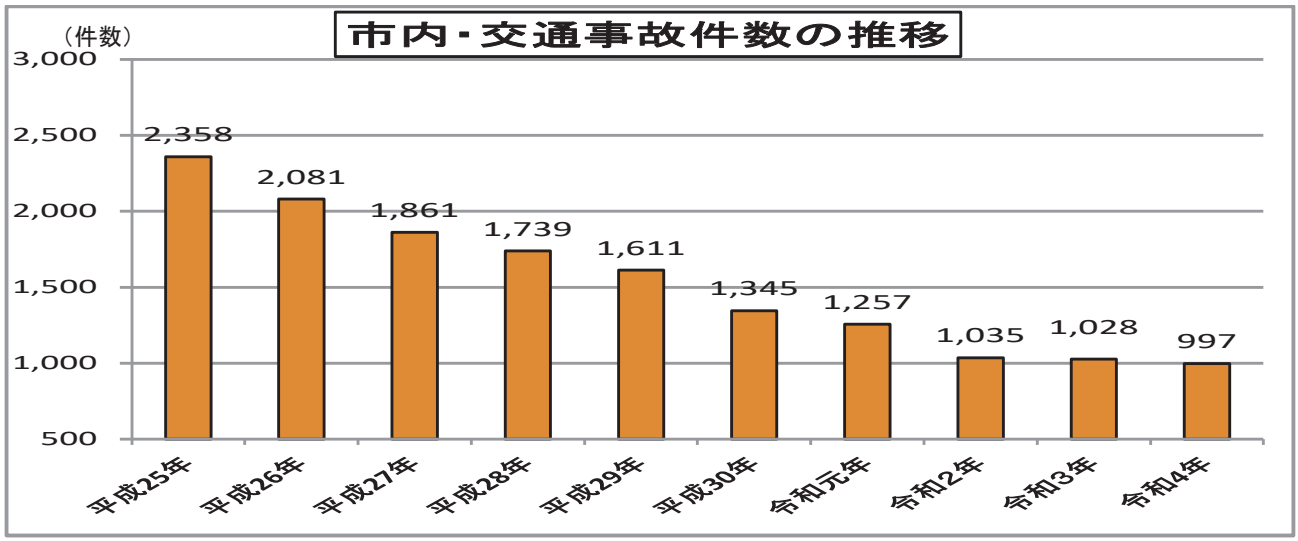
区分 / 年別	件数（件）			死者（人）			負傷者（人）			重傷者（人）		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国
平成25年	2,358	4,639	629,021	13	61	4,373	2,796	5,538	781,494	153	413	44,547
平成26年	2,081	4,074	573,842	14	55	4,113	2,424	4,846	711,374	165	405	41,658
平成27年	1,861	3,791	536,899	10	46	4,117	2,183	4,492	666,023	133	337	38,959
平成28年	1,739	3,541	499,201	14	48	3,904	1,985	4,150	618,853	149	383	37,351
平成29年	1,611	3,198	472,165	9	34	3,694	1,827	3,731	580,850	131	336	36,895
平成30年	1,345	2,642	430,601	4	28	3,532	1,540	3,085	525,846	119	281	34,558
令和元年	1,257	2,408	381,237	4	31	3,215	1,438	2,823	461,775	124	286	32,035
令和2年	1,035	2,025	309,178	11	40	2,839	1,166	2,325	369,476	114	258	27,774
令和3年	1,028	1,946	305,196	4	26	2,636	1,168	2,225	362,131	95	208	27,204
令和4年	997	1,987	300,893	6	22	2,610	1,124	2,248	356,601	99	243	26,027

（高速道路金沢市内を含む）

（表－2） 市内の交通事故発生状況の推移

区分 / 年別	件数（件）		対前年増減率（%）	死者（人）		対前年増減率（%）	負傷者（人）		対前年増減率（%）	重傷者数（人）		対前年増減率（%）
平成25年	2,358	(9)	△ 9.2	13	(0)	△ 7.1	2,796	(14)	△ 8.7	153	(2)	25.4
平成26年	2,081	(7)	△ 11.7	14	(0)	7.7	2,424	(8)	△ 13.3	165	(0)	7.8
平成27年	1,861	(6)	△ 10.6	10	(0)	△ 28.6	2,183	(6)	△ 9.9	133	(1)	△ 19.4
平成28年	1,739	(9)	△ 6.6	14	(0)	40.0	1,985	(14)	△ 9.1	149	(1)	12.0
平成29年	1,611	(6)	△ 7.4	9	(0)	△ 35.7	1,827	(7)	△ 8.0	131	(0)	△ 12.1
平成30年	1,345	(5)	△ 16.5	4	(0)	△ 55.6	1,540	(5)	△ 15.7	119	(1)	△ 9.2
令和元年	1,257	(5)	△ 6.5	4	(0)	0.0	1,438	(6)	△ 6.6	124	(0)	4.2
令和2年	1,035	(3)	△ 17.7	11	(0)	175.0	1,166	(3)	△ 18.9	114	(0)	△ 8.1
令和3年	1,028	(1)	△ 0.7	4	(1)	△ 63.6	1,168	(2)	0.2	95	(0)	△ 16.7
令和4年	997	(2)	△ 3.0	6	(0)	50.0	1,124	(4)	△ 3.8	99	(0)	4.2

（ ）内は高速道路事故再掲

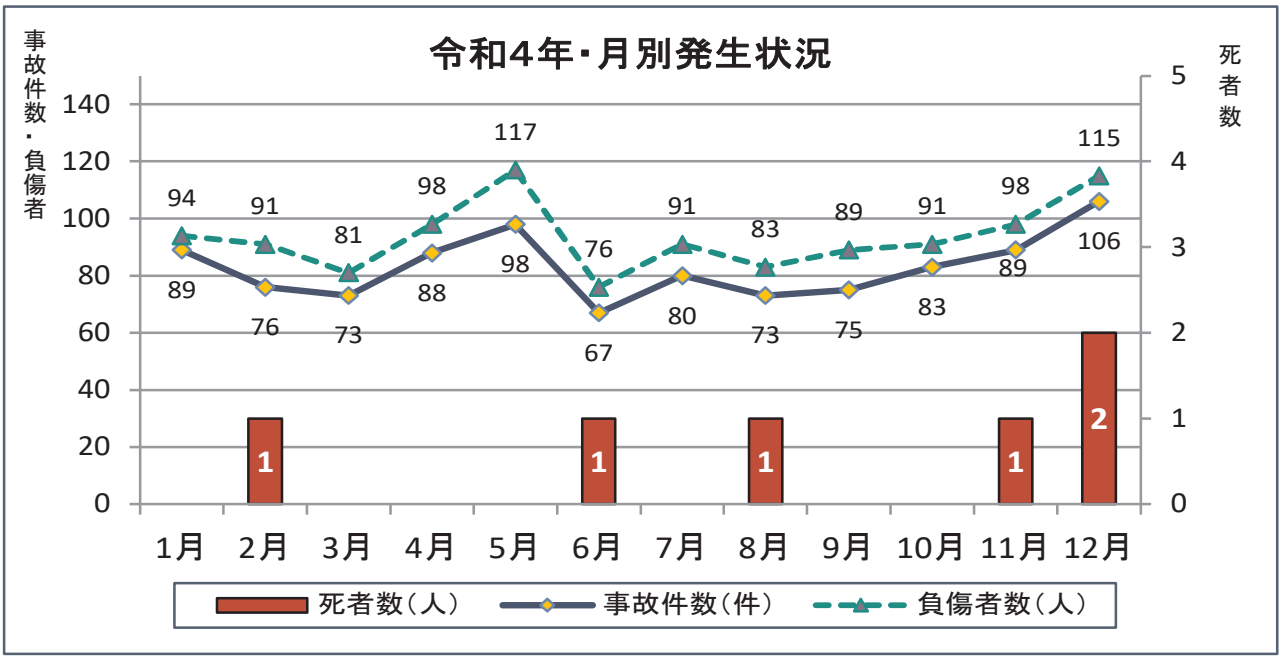


(2) 月別交通事故発生状況

（表－3） 月別交通事故発生状況

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
件数（件）	H28	120	135	148	116	131	147	155	159	144	146	148	190	1,739
	H29	156	125	155	133	143	137	133	117	120	124	131	137	1,611
	H30	118	83	91	96	108	91	129	128	120	124	121	136	1,345
	R 1	100	95	141	91	92	109	101	77	119	105	114	113	1,257
	R 2	117	107	83	59	61	63	73	83	89	99	90	111	1,035
	R 3	70	76	93	81	67	78	85	61	89	102	105	121	1,028
	R 4	89	76	73	88	98	67	80	73	75	83	89	106	997
死者数（人）	H28	1	1	1	1	2	1		1		1	3	2	14
	H29	3	1	1	1	1		1	1					9
	H30			1	2			1						4
	R 1	1				1		1			1			4
	R 2	1	1	2	1	2		1	1				2	11
	R 3			1	1							2		4
	R 4		1				1		1			1	2	6
負傷者数（人）	H28	136	149	168	144	155	171	175	180	164	168	162	213	1,985
	H29	174	147	167	154	166	171	149	129	131	136	147	156	1,827
	H30	124	91	113	106	123	103	142	146	141	156	140	155	1,540
	R 1	113	107	159	105	109	123	115	97	136	122	128	124	1,438
	R 2	144	119	92	63	65	75	79	92	98	113	102	124	1,166
	R 3	79	92	104	90	81	88	98	68	104	116	112	136	1,168
	R 4	94	91	81	98	117	76	91	83	89	91	98	115	1,124

（高速道路金沢市内を含む）



2． 免許保有者数と交通事故

(1) 免許保有者数と交通事故

自動車保有台数、免許保有者数共にほぼ横這い状態が続いています。

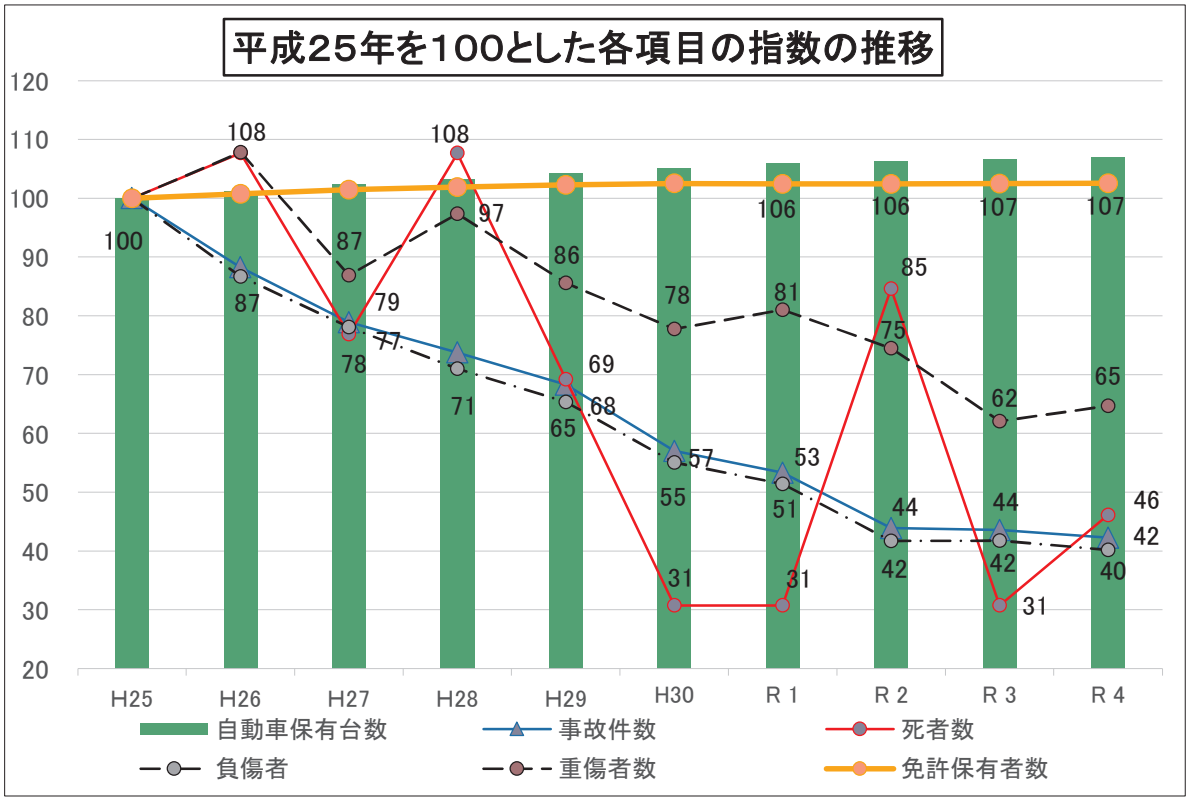
事故件数は減少傾向が続いていますが、死者数は年により大きく増減があります。

（表－4）免許保有者数 と 交通事故

区分＼年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
事故件数（件）	2,358	2,081	1,861	1,739	1,611	1,345	1,257	1,035	1,028	997
	100	88	79	74	68	57	53	44	44	42
死者数（人）	13	14	10	14	9	4	4	11	4	6
	100	108	77	108	69	31	31	85	31	46
負傷者数（人）	2,796	2,424	2,183	1,985	1,827	1,540	1,438	1,166	1,168	1,124
	100	87	78	71	65	55	51	42	42	40
重傷者数（人）	153	165	133	149	131	119	124	114	95	99
	100	108	87	97	86	78	81	75	62	65
自動車保有台数（台）	329,813	334,168	337,719	340,526	343,892	346,944	349,634	350,706	351,691	352,981
	100	101	102	103	104	105	106	106	107	107
免許保有者数（人）	298,144	300,352	302,507	303,856	304,969	305,703	305,456	305,413	305,588	305,684
	100	101	101	102	102	103	102	102	102	103

※ 各項目の下段の数字は、平成25年（H25）を100とした指数

※ 自動車保有台数は各年3月末現在、 免許保有者数は各年12月末現在



（表－5） 自動車保有台数　　（単位　台）

年別＼車種別	総数	貨物用	乗合用	乗用	特殊用	二輪
平成26年	334,168	50,160	960	268,192	6,932	7,924
平成27年	337,719	49,796	974	272,143	6,918	7,888
平成28年	340,526	49,634	989	275,013	6,956	7,934
平成29年	343,892	49,564	1,014	278,344	6,999	7,971
平成30年	346,944	49,436	1,000	281,455	7,043	8,010
令和元年	349,634	49,678	983	283,704	7,130	8,139
令和2年	350,706	49,645	984	284,553	7,290	8,234
令和3年	351,691	49,839	933	285,079	7,365	8,475
令和4年	352,981	50,061	921	285,693	7,502	8,804
対前年　増減率(%)	0.37%	0.45%	−1.29%	0.22%	1.86%	3.88%

※　二輪には原動機付自転車(一・二種)は含まない。
※　石川運輸支局調(各年3月末現在)

（参考） 原動機付自転車数　　（単位　台）

排気量	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
125cc以下	1,351	1,714	1,806	1,855	1,901	1,988	2,069	2,020	2,125
90cc以下	1,086	989	892	816	758	744	700	676	666
50cc以下	15,372	14,050	13,316	12,416	11,398	10,752	10,720	9,565	9,069
計	17,809	16,753	16,014	15,087	14,057	13,484	13,489	12,261	11,860

※　金沢市税務課資料(各年1月末現在)

(2) 自動車1万台当たりの死傷者数 （各年3月末時点の車両台数に基づく）

（表－6） 自動車1万台当たりの死傷者数

年別＼区分	死者数(人)			負傷者数(人)			※ 保有車両台数(台)		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国(千台)
平成26年	0.39	0.62	0.51	72.5	54.4	88.5	334,168	890,292	80,411
平成27年	0.30	0.51	0.51	64.6	50.2	82.4	337,719	895,282	80,846
平成28年	0.41	0.53	0.48	58.3	46.2	76.1	340,526	898,965	81,297
平成29年	0.26	0.38	0.45	53.1	41.2	71.2	343,892	904,715	81,602
平成30年	0.12	0.31	0.43	44.4	33.9	64.2	346,944	909,776	81,946
令和元年	0.11	0.34	0.39	41.1	30.9	56.2	349,634	914,544	82,192
令和2年	0.31	0.44	0.34	33.2	25.6	44.9	350,706	906,524	82,367
令和3年	0.11	0.28	0.32	33.2	24.3	43.9	351,691	916,873	82,471
令和4年	0.17	0.24	0.32	31.8	24.5	43.2	352,981	917,884	82,563

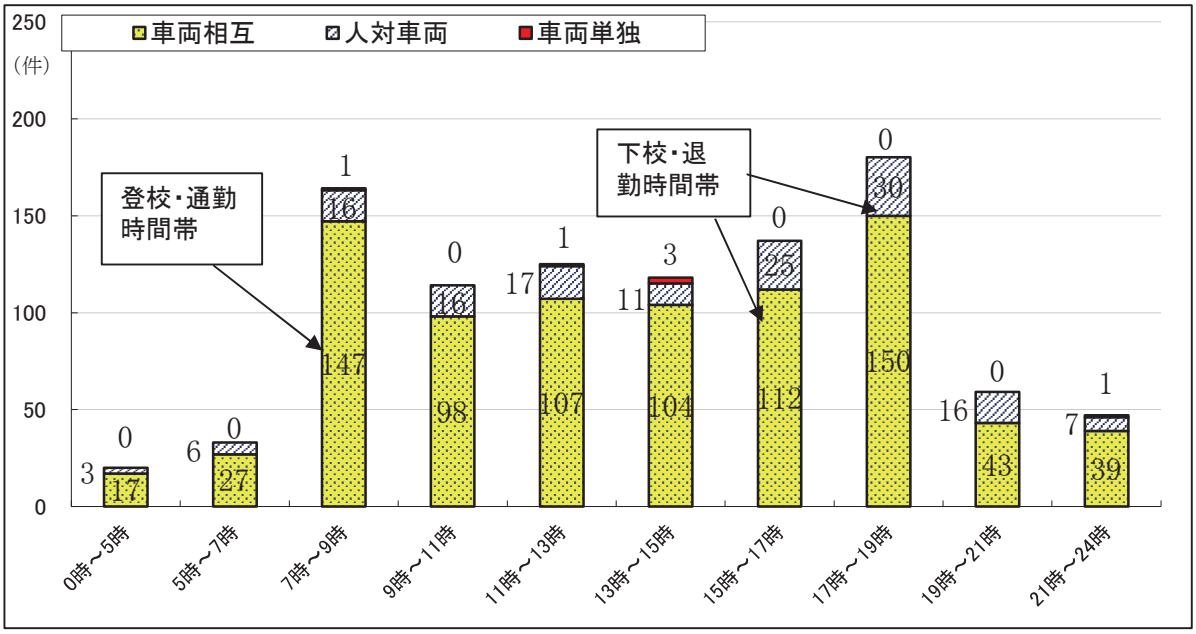
※原動機付自転車(一・二種)は含まない。

3. 類型別・時間帯別交通事故発生状況

通・退勤（登・下校）時間帯の事故が全体の半数近くを占めています。暗くなり始める17～19時の時間帯がピークとなっているのは毎年変わりません。朝は余裕を持って家を出ること、夜は車のライトを早めに点灯させ、ハイビームを使用すること、歩行者では、反射材を有効活用することが大切です。

（表－7） 類型別・時間帯別交通事故発生件数　　（単位　件）

区分 ＼ 時間	総数	0時～5時	5時～7時	7時～9時	9時～11時	11時～13時	13時～15時	15時～17時	17時～19時	19時～21時	21時～24時
総　数	**997**	**20**	**33**	**164**	**114**	**125**	**118**	**137**	**180**	**59**	**47**
構成率	100%	2.0%	3.3%	16.4%	11.4%	12.5%	11.8%	13.7%	18.1%	5.9%	4.7%
人対車両	147	3	6	16	16	17	11	25	30	16	7
車両相互	844	17	27	147	98	107	104	112	150	43	39
車両単独	6	0	0	1	0	1	3	0	0	0	1
踏　切	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



4. 年齢別・性別交通事故死傷者数

年齢別では前年と同じく、30～50歳代の事故が男女ともに多く、死傷者数全体の約50%を占めている状況は変わりません。死亡者は6人で、うち4人が高齢者となっています。

（表－8） 年齢別・性別交通事故死傷者数　（単位　人）

区分 / 年齢層（歳）	令和3年 総数（人）		令和4年	総数（人）			死者（人）				負傷者（人）				うち重傷者（人）			
	死傷者構成率	1,172	死傷者構成率	合計 1,130	男 609	女 521	死者構成率	計 6	男 4	女 2	負傷者構成率	計 1,124	男 605	女 519	負傷者構成率	計 99	男 51	女 48
				100%	53.9%	46.1%		100%	66.7%	33.3%		100%	53.8%	46.2%		100%	51.5%	48.5%
0 ～ 5	20%	8	19%	8	3	5	0%	0			19%	8	3	5	16%	0		
6 ～ 11		28		23	12	11		0				23	12	11		5	2	3
12 ～ 14		15		19	13	6		0				19	13	6		1		1
15 ～ 19		60		77	48	29		0				77	48	29		6	4	2
20 ～ 24		118		91	56	35		0				91	56	35		4	3	1
25 ～ 29	65%	101	65%	82	46	36	33%	0			65%	82	46	36	43%	7	5	2
30 ～ 39		202		195	102	93		0				195	102	93		9	8	1
40 ～ 49		216		222	122	100		0				222	122	100		8	3	5
50 ～ 59		185		177	86	91		1	1			176	85	91		13	8	5
60 ～ 64		60		61	38	23		1		1		60	38	22		6	4	2
65 ～ 69	15%	53	15%	51	28	23	67%	1	1		15%	50	27	23	40%	8	5	3
70以上		126		124	55	69		3	2	1		121	53	68		32	9	23

（参考） 男女別交通事故死者数の推移　（単位　人）

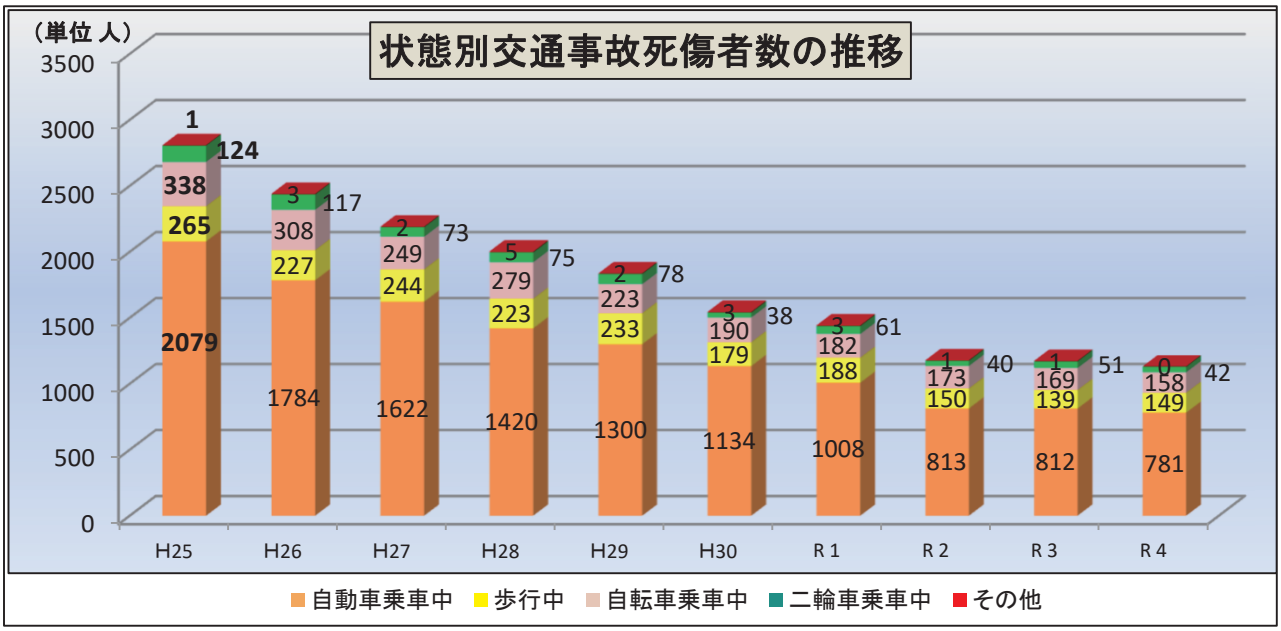
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R3	R4
男	7	11	8	10	6	2	3	9	4	4
女	6	3	2	4	3	2	1	2	0	2
計	13	14	10	14	9	4	4	11	4	6

5. 状態別交通事故死傷者数の推移

交通事故の発生は、すべての状態で減少傾向を続けております。
状態別の死亡事故は、自転車乗車中が２件、歩行中が４件となっています。

（表－9） 状態別交通事故死傷者数　（単位　人）

区分 / 年別	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R 1年	R 2年	R 3年	R 4年
死傷者総数	2,809	2,438	2,193	1,999	1,836	1,544	1,442	1,177	1,172	1,130
自動車乗車中	2,079	1,784	1,622	1,420	1,300	1,134	1,008	813	812	781
	74.0%	73.2%	74.0%	71.0%	70.8%	73.4%	69.9%	69.1%	69.3%	69.1%
歩行中	265	227	244	223	233	179	188	150	139	149
	9.4%	9.3%	11.1%	11.2%	12.7%	11.6%	13.0%	12.7%	11.9%	13.2%
自転車乗車中	338	308	249	279	223	190	182	173	169	158
	12.0%	12.6%	11.4%	14.0%	12.1%	12.3%	12.6%	14.7%	14.4%	14.0%
二輪車乗車中	124	117	73	75	78	38	61	40	51	42
	4.4%	4.8%	3.3%	3.8%	4.2%	2.5%	4.2%	3.4%	4.4%	3.7%
その他	3	2	5	2	2	3	3	1	1	0
	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%



6. 歩行者関連事故

(1) 歩行者関連事故の概要

歩行者が関連した事故の発生件数が、前年と比べ増加しており、交通事故全体に占める割合が14%前後と、高い割合を占める状態が続いています。

状態別では、交差点での事故が多発しています。車両の運転者は、他の車両などに注意が奪われる傾向にあると推測されるので、歩行者も「自分の命は自分で守る」という基本に立ち戻り、道路を横断する際は十分な安全確認が必要です。

（表－10） 歩行者事故発生件数　　（単位　件）

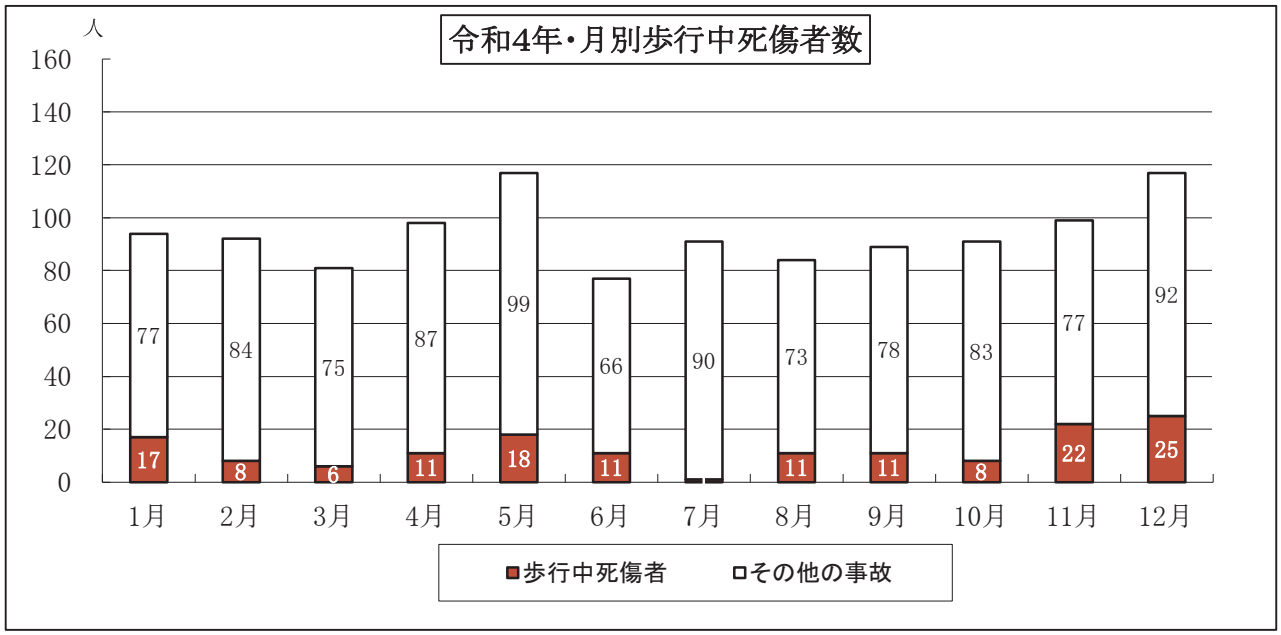
区分 / 年齢層	交通事故件数	全体占有率	歩行者関連事故件数	対面通行中	背面通行中	交差点 横断歩道横断中	交差点 横断歩道外横断中	単路 横断歩道横断中	単路 横断歩道外横断中	路上遊戯・作業中等	その他
平成25年	2,358	10.9%	258	10	13	97	39	13	38	11	37
構成率			100%	3.9%	5.0%	37.6%	15.1%	5.0%	14.7%	4.3%	14.3%
平成26年	2,081	10.6%	220	8	13	75	34	6	42	12	30
構成率			100%	3.6%	5.9%	34.1%	15.5%	2.7%	19.1%	5.5%	13.6%
平成27年	1,861	12.7%	236	9	18	88	40	8	30	9	34
構成率			100%	3.8%	7.6%	37.3%	16.9%	3.4%	12.7%	3.8%	14.4%
平成28年	1,739	12.5%	217	20	19	82	37	4	24	6	25
構成率			100%	9.2%	8.8%	37.8%	17.1%	1.8%	11.1%	2.8%	11.5%
平成29年	1,611	13.9%	224	13	20	75	25	5	38	8	40
構成率			100%	5.8%	8.9%	33.5%	11.2%	2.2%	17.0%	3.6%	17.9%
平成30年	1,345	13.1%	176	8	10	68	23	5	26	10	26
構成率			100%	4.5%	5.7%	38.6%	13.1%	2.8%	14.8%	5.7%	14.8%
令和元年	1,257	14.6%	183	13	25	63	20	2	27	4	29
構成率			100%	7.1%	13.7%	34.4%	10.9%	1.1%	14.8%	2.2%	15.8%
令和2年	1,035	13.7%	142	3	9	45	37	3	14	2	29
構成率			100%	2.1%	6.3%	31.7%	26.1%	2.1%	9.9%	1.4%	20.4%
令和3年	1,028	13.4%	138	4	12	55	23	0	19	10	15
構成率			100%	2.9%	8.7%	39.9%	16.7%	0.0%	13.8%	7.2%	10.9%
令和4年	997	14.7%	147	10	24	52	14	0	13	7	27
構成率			100%	6.8%	16.3%	35.4%	9.5%	0.0%	8.8%	4.8%	18.4%

(2) 月別歩行中の死傷者数

歩行中死傷者数の総数は減少傾向にありますが、年末年始は、他の月に比べて増える傾向にあります。

（表－11） 月別歩行中死傷者数　（単位　人）

年＼月	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成 28 年	223	26	19	21	13	14	14	17	11	21	21	21	25
平成 29 年	233	33	20	20	17	11	21	14	11	17	22	21	26
平成 30 年	179	21	11	7	19	11	18	19	9	9	16	20	19
令和 元 年	188	26	17	23	12	13	12	18	4	13	19	19	12
令和 2 年	150	25	18	12	7	4	8	10	9	9	16	12	20
令和 3 年	139	18	13	12	14	6	6	10	4	10	12	18	16
令和 4 年	149	17	8	6	11	18	11	1	11	11	8	22	25
その他	981	77	84	75	87	99	66	90	73	78	83	77	92
全体の死傷者	1,130	94	92	81	98	117	77	91	84	89	91	99	117



(3) 道路幅員別・年齢別歩行者事故死傷者数（市道及びその他の場所）

前年に続き、歩行中死傷者の30％以上が、65歳以上の高齢者で占めています。

（表－14） 年齢層別歩行者事故死傷者数　（単位　人）

発生年等＼年齢	総数	0～5	6～11	12～14	15～19	20～24	25～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70以上
平成 28 年	223	3	20	5	6	16	10	24	32	29	11	18	49
平成 29 年	233	7	23	1	17	13	15	16	27	28	15	12	59
平成 30 年	179	4	16	2	12	5	12	11	21	24	14	16	42
令和 元 年	188	3	16	7	13	9	7	19	26	21	9	14	44
令和 2 年	150	1	14	2	6	11	6	10	28	12	3	7	50
令和 3 年	139	4	16	3	3	11	8	13	15	18	6	10	32
令和 4 年	149	1	10	4	5	7	11	11	21	19	10	9	41
構成率	100%	0.7%	6.7%	2.7%	3.4%	4.7%	7.4%	7.4%	14.1%	12.8%	6.7%	6.0%	27.5%

※その他の場所とは、一般の用に供する場所を指す。

7. 自転車関連事故

(1) 自転車事故の類型別死傷者数

出会頭衝突事故が53.8%と自転車事故の半数以上を占める状況は変わりません。

令和4年中は2件の死亡事故が発生しましたが、出合頭によるものでした。

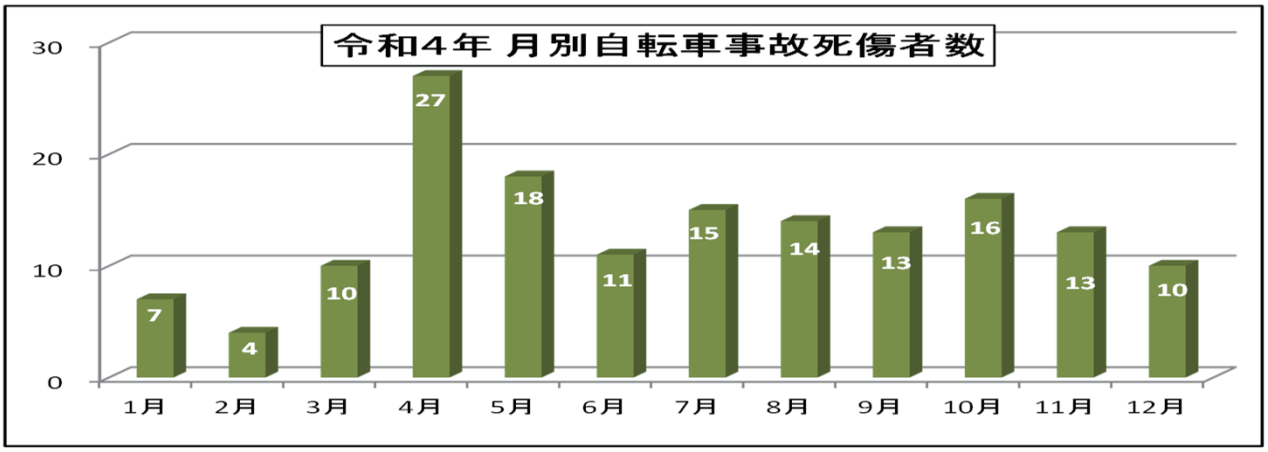
（表－13） 自転車事故類型別死傷者数 （単位 人）

年＼類型	総数	正面衝突	追突	出会頭衝突	左折時	右折時	転倒等	その他
平成26年	308	4	7	161	53	53	1	29
構成率	100%	1.3%	2.3%	52.3%	17.2%	17.2%	0.3%	9.4%
平成27年	249	4	2	128	39	49	0	27
構成率	100%	1.6%	0.8%	51.4%	15.7%	19.7%	0.0%	10.8%
平成28年	279	1	4	163	40	36	1	34
構成率	100%	0.4%	1.4%	58.4%	14.3%	12.9%	0.4%	12.2%
平成29年	223	1	5	115	33	39	1	29
構成率	100%	0.4%	2.2%	51.6%	14.8%	17.5%	0.4%	13.0%
平成30年	190	0	1	109	25	37	1	17
構成率	100%	0.0%	0.5%	57.4%	13.2%	19.5%	0.5%	8.9%
令和元年	182	2	4	98	31	32	0	15
構成率	100%	1.1%	2.2%	53.8%	17.0%	17.6%	0.0%	8.2%
令和2年	173	0	5	93	27	34	1	13
構成率	100%	0.0%	2.9%	53.8%	15.6%	19.7%	0.6%	7.5%
令和3年	169	4	1	88	35	22	1	18
構成率	100%	2.4%	0.6%	52.1%	20.7%	13.0%	0.6%	10.7%
令和4年	158	2	3	85	34	19	1	14
構成率	100%	1.3%	1.9%	53.8%	21.5%	12.0%	0.6%	8.9%

(2) 月別自転車事故死傷者数

（表－14） 月別自転車事故死傷者数 （単位 人）

年＼月	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成26年	308	11	12	18	24	35	25	31	33	35	36	26	22
平成27年	249	7	8	23	15	28	30	18	27	25	25	21	22
平成28年	279	17	15	20	17	33	29	27	28	20	20	27	26
平成29年	223	13	13	14	29	28	16	17	16	23	19	19	16
平成30年	190	3	5	12	15	13	17	23	19	24	17	23	19
令和元年	182	9	8	17	12	11	19	17	14	16	18	26	15
令和2年	173	20	15	9	11	10	15	16	19	15	14	15	14
令和3年	169	5	5	12	12	13	19	13	7	17	23	23	20
令和４年	158	7	4	10	27	18	11	15	14	13	16	13	10
その他	972	87	88	71	71	99	66	76	70	76	75	86	107
全体の死傷者	1,130	94	92	81	98	117	77	91	84	89	91	99	117



8. 子どもと高齢者の事故

(1) 子どもと高齢者の交通事故死傷者数

子どもと高齢者の交通事故死傷者数は、全ての世代において増加しました。

（表－15）子どもと高齢者の交通事故死傷者数　（単位　人）

年別 / 年齢層		平成30年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			対前年増減		増減率	
		死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	計	死者	傷者	死者	傷者
子ども	幼児		16	16		7	7		8	8		10	10		10	10	0	0		0.0%
	小学生		33	33		37	37		26	26	1	25	26		27	27	0	2		8.0%
	中学生		16	16		17	17		11	11		15	15		23	23	0	8		53.3%
	小計		65	65		61	61		45	45	1	50	51		60	60	0	10		20.0%
高齢者		3	246	249	3	249	252	7	194	201	1	178	179	4	175	179	3	-3	300.0%	-1.7%
合計		3	311	314	3	310	313	7	239	246	2	228	230	4	235	239	3	7	150.0%	3.1%

(2) 交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合

令和４年中、子どもの負傷者が増加しました。高齢者の負傷者は減少傾向にありますが、一方、死者は４人で、構成率が６６．７％と増加しました。

（表－16）　交通事故死傷者数全体に占める子どもと高齢者の割合　（単位　人）

年別 / 区分		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		死者	構成率	負傷者	構成率
		死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率				
区分	総数	1,544	100%	1,442	100%	1,177	100%	1,172	100%	1,130	100%	6	100%	1,124	100%
子ども		65	4.2%	61	4.2%	45	3.8%	51	4.4%	60	5.3%	0	0.0%	60	5.3%
高齢者		249	16.1%	252	17.5%	201	17.1%	179	15.3%	175	15.5%	4	66.7%	171	15.2%
その他		1,230	79.7%	1,129	78.3%	931	79.1%	942	80.4%	895	79.2%	2	33.3%	893	79.4%

（参考）　高齢死亡者構成率の推移（10年間）　（単位　人）

区　分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全死者数（市）	13	14	10	14	9	4	4	11	4	6
高齢死者数	9	8	5	8	6	3	3	7	1	4
構成率（市）	69%	57%	50%	57%	67%	75.0%	75.0%	63.6%	25.0%	66.7%
〃　（県）	55.7%	63.6%	71.7%	58.3%	64.7%	71.4%	71.0%	52.5%	53.8%	59.1%
〃　（国）	52.6%	53.3%	54.6%	54.8%	54.7%	55.7%	55.4%	56.2%	57.7%	56.4%

(3) 子どもと高齢者の状態別死傷者数

高齢者の死傷者は自動車等乗車中が最も多く、子どもの死傷者は令和４年度より、自転車乗車中が最多となりました。

（表－17）子どもと高齢者の状態別死傷者数　（単位　人）

死傷者数 / 状態		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		死者	構成率	負傷者	構成率
		死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率	死傷者	構成率				
子ども	合計	65	100%	61	100%	45	100%	51	100%	60	100%	0	0.0%	50	100%
	歩行中	22	33.8%	26	42.6%	17	37.8%	23	45.1%	15	25.0%		0.0%	22	44.0%
	自転車乗車中	19	29.2%	18	29.5%	15	33.3%	13	25.5%	29	48.3%		0.0%	13	26.0%
	その他	24	36.9%	17	27.9%	13	28.9%	15	29.4%	16	26.7%		0.0%	15	30.0%
高齢者	合計	249	100%	252	100%	201	100%	179	100%	175	100%	4	100%	178	100%
	歩行中	58	23.3%	58	23.0%	57	28.4%	42	23.5%	50	28.6%	2	50.0%	42	23.6%
	自転車乗車中	36	14.5%	38	15.1%	38	18.9%	30	16.8%	33	18.9%	2	50.0%	29	16.3%
	自動車等乗車中	155	62.2%	155	61.5%	106	52.7%	107	59.8%	91	52.0%		0.0%	107	60.1%
	その他	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%		0.0%		0.0%

(4) 歩行者事故死傷者数に占める子どもと高齢者の割合

高齢者の死傷者の割合が高い状況であることは変わりません。

（表－18） 歩行者事故死傷者に占める子どもと高齢者の割合　　（単位　人）

区分＼年別		平成30年 死傷者数	構成率	令和元年 死傷者数	構成率	令和2年 死傷者数	構成率	令和3年 死傷者数	構成率	令和4年 死傷者数	前年比	構成率	死者数	前年比	負傷者数	前年比
総　数		179	100%	188	100%	150	100%	139	100%	149	10	100%	4	4	145	6
子ども	幼児	4	2.2%	3	1.6%	2	1.3%	4	2.9%	1	-3	0.7%			1	-3
	小学生	16	8.9%	17	9.0%	13	8.7%	16	11.5%	13	-3	8.7%			13	-3
	中学生	2	1.1%	6	3.2%	2	1.3%	3	2.2%	1	-2	0.7%			1	-2
	小計	22	12.3%	26	13.8%	17	11.3%	23	16.5%	15	-8	10.1%			15	-8
高 齢 者		58	32.4%	58	30.9%	57	38.0%	42	30.2%	50	8	33.6%	2	2	48	6
そ の 他		99	55.3%	104	55.3%	76	50.7%	74	53.2%	84	10	56.4%	2	2	82	8

(5) 自転車事故死傷者数に占める子どもと高齢者の割合

自転車事故による死傷者は全体として減少傾向にありますが、高齢者や子供の年齢層が増加しました。

（表－19） 自転車事故死傷者に占める子どもと高齢者の割合　　（単位　人）

区分＼年別		平成30年 死傷者数	構成率	令和元年 死傷者数	構成率	令和2年 死傷者数	構成率	令和3年 死傷者数	構成率	令和4年 死傷者数	前年比	構成率	死者数	前年比	負傷者数	前年比
総　数		190	100%	182	100%	173	100%	169	100%	158	-11	100%	2	1	156	-13
子ども	幼児									1	1	0.6%			1	1
	小学生	9	4.7%	9	4.9%	9	5.2%	7	4.1%	7		4.4%			7	
	中学生	10	5.3%	9	4.9%	6	3.5%	6	3.6%	21	15	13.3%			21	15
	小計	19	10.0%	18	9.9%	15	8.7%	13	7.7%	29	16	18.4%			29	16
高 齢 者		36	18.9%	38	20.9%	38	22.0%	30	17.8%	33	3	20.9%	2	1	31	1
そ の 他		135	71.1%	126	69.2%	120	69.4%	126	74.6%	96	-30	60.8%			96	-30

9. 高校生の事故

高校生の交通事故死傷者が前年比、数・構成率共に増加しました。新型コロナウイルス感染拡大による学校活動の制限から、徐々に通常の状態に戻ることによる自転車利用の増加が原因と考えられ、今後とも高校生に対する自転車交通安全教育が重要です。

（表－20） 高校生の状態別交通事故死傷者数　（単位　人）

年別 / 状態別	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年			前年比	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	構成率	死者	負傷者
総　数		48		47		34		36		51	100%		15
歩行中		5		7		3		1		4	8%		3
自転車乗車中		39		34		19		31		32	63%		1
原付・二輪車乗車中		1		1		2		1		2	4%		1
自動車乗車中		3		5		10		3		13	25%		10
そ の 他													

10. 状態別・時間帯別死亡事故

(1) 状態別死者数

令和4年中の死亡事故は6件で、状態別では歩行者が多く、時間帯別では夜間に3件発生しています。

（表－21） 死亡時の状態別死者数　（単位　人）

年別 / 状　態	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	令和4年	
										人	構成比
総　数	13	14	10	14	9	4	4	11	4	6	100%
歩行中	7	7	6	6	4	3	4	5	2	4	66.7%
自転車乗用中		1	3	3	2	1		2	1	2	33.3%
原付・二輪車運転中	1			1	1						
自動車運転中	4	5		4	2			4	1		
その他	1	1	1								

(2) 時間帯別死者数

（表－22） 死亡事故の時間帯　（単位　人）

年別 / 時間帯	25年	26年	27年	28年	29年	30年	R1年	R2年	R3年	R4年
総　数	13	14	10	14	9	4	4	11	4	6
0 ～ 5 時未満	2	2	1	2	3		1	2	1	
5 ～ 7 〃	3	1		1		2		2		2
7 ～ 9 〃		1								1
9 ～ 11 〃			1	4	1		1			
11 ～ 13 〃	3		1	2			1	1	1	1
13 ～ 15 〃		2								
15 ～ 17 〃	2	1	1	1	1				1	
17 ～ 19 〃	1	2		2	2		1	1		
19 ～ 21 〃	1	3	3		1			3	1	2
21 ～ 0 〃	1	2	3	2	1	2		2		

１１．中核市の交通事故状況

人口10万人当たりの交通事故死者数において、金沢市は1.330人で昨年に比べ増加した結果、62中核市中、21番目でした。（前年は 62中核市中、8番目）

（表－23） 中核市の交通事故状況(概数)

都市名	令和4年				令和3年			増　減			R4.12.1	10万人当たり	
	件数(件)	死者(人)	負傷者(人)	重傷者(人)	件数(件)	死者(人)	負傷者(人)	件数(件)	死者(件)	負傷者(人)	推計人口(人)	死者(人)	順位
高槻市	644	1	714	82	605	4	674	39	−3	40	348,573	0.287	1
福島市	369	1	420	61	530	3	590	−161	−2	−170	258,085	0.387	2
函館市	415	1	477	36	450	8	520	−35	−7	−43	244,766	0.409	3
寝屋川市	794	1	945	112	287	1	253	507	0	692	227,630	0.439	4
福井市	1,173	2	1,369	158	398	12	421	775	−10	948	394,320	0.507	5
八王子市	1,283	3	1,427	47	1,285	5	1,404	−2	−2	23	562,317	0.534	6
那覇市	729	2	825	102	672	5	771	57	−3	54	317,030	0.631	7
豊中市	953	3	1,083	−	843	1	936	110	2	147	399,873	0.750	8
枚方市	1,162	5	1,348	140	389	2	348	773	3	1000	645,895	0.774	9
宇都宮市	1,238	4	1,411	149	1,281	12	1,416	−43	−8	−5	515,141	0.776	10
和歌山市	628	3	715	125	672	13	766	−44	−10	−51	351,293	0.854	11
長崎市	864	4	1,074	99	924	3	885	−60	1	189	398,357	1.004	12
松江市	300	2	326	52	295	2	323	5	0	3	198,030	1.010	13
横須賀市	1,053	4	1,221	53	1,069	9	1,226	−16	−5	−5	379,353	1.054	14
長野市	976	4	1,112	−	1,033	7	1,199	−57	−3	−87	369,027	1.084	15
豊橋市	1,224	4	1,429	41	1,478	6	1,429	−254	−2	0	367,294	1.089	16
青森市	601	3	707	49	669	2	785	−68	1	−78	271,833	1.104	17
奈良市	697	4	812	92	853	3	1,031	−156	1	−219	351,721	1.137	18
川口市	1,218	7	1,359	−	1,220	9	1,394	−2	−2	−35	604,966	1.157	19
秋田市	496	4	568	61	733	6	851	−237	−2	−283	300,788	1.330	20
金沢市	997	6	1,124	99	1,028	4	1,168	−31	2	−44	451,018	1.330	21
鹿児島市	1,390	8	1,529	173	1,546	12	1,672	−156	−4	−143	589,445	1.357	22
柏市	897	6	1,041	108	907	9	1,037	−10	−3	4	432,745	1.386	23
盛岡市	487	4	578	54	535	6	625	−48	−2	−47	285,751	1.400	24
呉市	275	3	347	58	325	8	383	−50	−5	−36	209,602	1.431	25
西宮市	922	7	1,065	74	970	6	1,078	−48	1	−13	484,197	1.446	26
八尾市	650	4	727	65	644	0	739	6	4	−12	262,165	1.526	27
郡山市	561	5	643	72	620	7	715	−59	−2	−72	323,835	1.544	28
岡崎市	891	6	1,011	23	1,059	8	1,051	−168	−2	−40	384,647	1.560	29
吹田市	720	6	831	86	755	4	853	−35	2	−22	381,402	1.573	30
一宮市	1,260	6	1,479	41	1,115	7	1,299	145	−1	180	380,437	1.577	31
大分市	1,236	8	1,493	−	1,247	14	1,461	−11	−6	32	476,788	1.678	32
大津市	605	6	752	77	656	8	801	−51	−2	−49	344,637	1.741	33
越谷市	780	6	899	54	757	5	893	23	1	6	344,080	1.744	34
宮崎市	1,626	7	1,774	68	1,913	8	2,121	−287	−1	−347	399,243	1.753	35
尼崎市	1,166	8	1,280	84	1,347	8	1,506	−181	0	−226	455,475	1.756	36
高崎市	2,239	7	2,718	27	2,310	11	2,862	−71	−4	−144	369,417	1.895	37
姫路市	2,253	10	2,594	102	2,249	15	2,637	4	−5	−43	524,713	1.906	38
明石市	935	6	1,090	41	935	2	1,099	0	4	−9	304,714	1.969	39
久留米市	1,195	6	1,515	47	1,181	2	1,448	14	4	67	302,523	1.983	40
山形市	849	5	928	59	921	4	1,045	−72	1	−117	244,102	2.048	41
前橋市	2,082	7	2,491	29	2,132	6	2,549	−50	1	−58	331,910	2.109	42
松本市	656	5	754	51	692	3	806	−36	2	−52	236,550	2.114	43
鳥取市	187	4	218	26	204	6	232	−17	−2	−14	183,383	2.181	44
富山市	929	9	1,049	−	873	9	994	56	0	55	409,430	2.198	45
東大阪市	1,734	11	1,985	−	1,565	13	1,746	169	−2	239	487,654	2.256	46
川越市	964	8	1,114	69	1,041	6	1,207	−77	2	−93	353,470	2.263	47
倉敷市	1,390	11	1,573	171	1,473	17	1,661	−83	−6	−88	478,234	2.300	48
下関市	**459**	**6**	**539**	**69**	**516**	**6**	**648**	**−57**	**0**	**−109**	**247,799**	**2.421**	49
旭川市	416	8	491	58	492	2	584	−76	6	−93	324,547	2.465	50
佐世保市	481	6	633	61	497	5	610	−16	1	23	237,066	2.531	51
松山市	980	13	1,060	210	1,039	11	1,115	−59	2	−55	505,562	2.571	52
水戸市	844	7	1,046	−	653	1	809	191	6	237	269,438	2.598	53
甲府市	472	5	545	−	598	5	724	−126	0	−179	186,566	2.680	54
豊田市	996	12	1,147	19	1,019	6	1,167	−23	6	−20	417,683	2.873	55
福山市	460	8	520	66	965	9	1,140	−505	−1	−620	277,757	2.880	56
高知市	544	10	584	113	602	8	638	−58	2	−54	320,887	3.116	57
八戸市	569	7	683	45	576	6	687	−7	1	−4	218,755	3.200	58
岐阜市	777	13	908	75	782	5	957	−5	8	−49	402,736	3.228	59
船橋市	900	16	1,063	97	1,234	4	1,403	−334	12	−340	461,095	3.470	60
高松市	1,575	15	1,858	165	1,737	10	2,111	−162	5	−253	413,949	3.624	61
いわき市	649	12	775	−	744	13	881	−95	−1	−106	325,182	3.690	62
平　均	916	6	1,061	79	938	7	1,071	−21	0	−9	363659.371		

交通事故発生状況
（金沢市・石川県・全国）

区分 / 年別	件　数　（件）			死　者　（人）			負 傷 者 （人）		
	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国	金沢市	石川県	全国
平 成 15 年	4,150	8,699	948,281	28	92	7,768	5,025	10,792	1,181,681
平 成 16 年	3,982	8,307	952,720	28	65	7,436	4,805	10,371	1,183,617
平 成 17 年	4,138	8,608	934,346	16	75	6,937	4,997	10,682	1,157,113
平 成 18 年	3,886	7,948	887,267	15	65	6,415	4,714	9,864	1,098,564
平 成 19 年	3,544	7,438	832,704	14	59	5,796	4,303	9,230	1,034,652
平 成 20 年	3,264	6,769	766,394	20	56	5,209	3,976	8,287	945,703
平 成 21 年	3,093	6,320	737,637	14	54	4,979	3,697	7,656	911,215
平 成 22 年	2,946	6,037	725,924	13	64	4,948	3,503	7,223	896,297
平 成 23 年	2,714	5,544	692,084	14	44	4,691	3,234	6,677	854,613
平 成 24 年	2,597	5,156	665,157	14	44	4,438	3,064	6,142	825,392
平 成 25 年	2,358	4,639	629,033	13	61	4,388	2,796	5,538	781,492
平 成 26 年	2,081	4,074	573,842	14	55	4,113	2,424	4,846	711,374
平 成 27 年	1,861	3,791	536,899	10	46	4,117	2,183	4,492	666,023
平 成 28 年	1,739	3,541	499,201	14	48	3,904	1,985	4,150	618,853
平 成 29 年	1,611	3,198	472,165	9	34	3,694	1,827	3,731	580,850
平 成 30 年	1,345	2,642	430,601	4	28	3,532	1,540	3,085	525,846
令 和 元 年	1,257	2,408	381,237	4	31	3,215	1,438	2,823	461,775
令 和 2 年	1,035	2,025	309,178	11	40	2,839	1,166	2,325	369,476
令 和 3 年	1,028	1,946	305,196	4	26	2,636	1,168	2,225	362,131
令 和 4 年	**997**	**1,987**	**300,893**	**6**	**22**	**2,610**	**1,124**	**2,248**	**356,601**
対前年増減数	**−31**	**41**	**−4,303**	**2**	**−4**	**−26**	**−44**	**23**	**−5,530**
対前年増減比	**−3.0%**	**2.1%**	**−1.4%**	**50.0%**	**−15.4%**	**−1.0%**	**−3.8%**	**1.0%**	**−1.5%**

※　令和4年中の金沢市の死者数は6人で、昨年より2人の増加となった。
（これまでの過去最多は昭和40年の50人。）

※　発生件数及び負傷者数については、過去最少となった。

用語の意味

本書における

・「交通事故」とは、道路交通法第２条第１項第１号に規定する道路上において、車両、路面電車及び列車の交通によって起こされた人の死亡又は負傷を伴う事故をいう。

・「死亡」とは、交通事故によって発生から２４時間以内に亡くなった場合をいう。

・「重傷」とは、交通事故によって負傷し、1ヶ月（３０日）以上の治療を要する場合をいう。

・「子ども」とは、幼児、園児、小学生及び中学生をいう。

・「高齢者」とは、年齢６５歳以上のものをいう。

令和４年　金沢市の交通事故
令和５年８月　発行

編集　金沢市都市政策局
交通政策課
電話　(076)220-2038